



ありがとうメッセージ

- ・くすの葉クラブさんより寄付をいただきました！楽しめる企画を考えたいと思います。ありがとうございました！！
- ・島田さん、後藤さん、斎藤さん、村井さん、いつも新鮮なお野菜を仕入れさせていただきありがとうございます！野菜の保存方法や販売の仕方等を直接教わることができ、勉強させてもらっています。
- ・委託先の皆様、たんぼぼの活動にご協力いただきありがとうございます！

たんぼぼ掲示板

- ・たんぼぼではホームページを開設しています。たんぼぼの最新の情報を掲載していますので、ぜひ見て下さいね！
- ・12月15日(土)、クラブハウスにて忘年会を行います！



たんぼぼ最新ニュース！

★今年も焼き芋の季節となりました～★冬のおとすれを感じます。今年は、多度津ピーマンでの店頭販売が例年毎週木曜日から毎週水曜日(10時～14時)と変更になりました。宜しくお願い致します！

★たんぼぼエプロンが完成しました！緑色をベースに白と黄色のロゴが入ったシンプルなエプロンです。販売やバザーの際に使用しています！現在、帽子を検討中・・・！？



自主製品紹介

- ・ぼぼ洗剤 大 300円 小 100円
- ・クッキー 大 200円 小 100円
- ・ラングドシャ 100円
- ・手作りストラップ
- ・手作り布絵本
- ・手作りスモッグ
- ・手作り袋
- ・手作りヘアアクセサリ



編集後記

早いものでもう、2012年も終わりを迎えようとしています。「あぁ～早かった」というのも、このLIFEを編集していると、四季の変化が写る感じられる気がします。今年1年皆さんはどのような1年をお過ごしになりましたか？たんぼぼは毎号お伝えしているように、製造班・販売班に分かれて仕事を行ったり、委託先の開拓を行ったりと大忙しな1年であったように思います。来年もまたたんぼぼらしく、1年らしくこのLIFEにて、たくさんのたんぼぼの情報をお伝えしていきたいと思います！今年最後のLIFEです。毎号読んでいただきありがとうございます！



| | |
|------------------|---|
| <h1>L i f e</h1> | <p>第42号 2012. 11. 30発行 特定非営利活動法人SAJA 就労継続支援B型事業所 たんぼぼ 〒763-0066 丸亀市天満町1-2-31 TEL: 0877-22-2840 HP http://nposaja</p> |
|------------------|---|

繋がりに見えてきたもの

主任 小西 靖代

秋の装いも終わりを迎え、木枯らしの吹く季節になりました。たんぼぼLIFEは平成24年最後の発行(42号)となります。5月半ば、委託業者の都合にて、内職作業が終了し、製造班、販売班と2つの班に分かれての作業を行うこととなり、メンバー、スタッフとも、その日暮らしのようなバタバタとした日々を過ごし、7か月を過ぎた今、ようやく落ち着きつつあります。この一年を振り返ると、後半の半年間は、あっという間に過ぎていった気がします。何にでもチャレンジしていく、スタッフの意気込みにも、メンバーと意見が合わないこともあり、スタッフ会議やメンバーとのミーティングを繰り返し、その都度向き合い、少しずつではありますが前に進んできました。メンバーは定着しつつある様々な役割を、日々こなしています。販売班は主に駄菓子屋、POPOの店舗営業、野菜の仕入、仕分け、野菜や自主製品の販売、クッキー委託先への配達と、外出する機会も多く、たんぼぼの顔として日々動き、製造班は、クッキーの製造、雑貨づくりと、室内中心の作業に自信を持って日々製品を作り上げるといふ、製造班と販売班の連携なしでは成り立たない作業となっています。この活動が今できているのも、野菜を低価格で仕入れさせていただいている農家の方、クッキーを置いてくださっている委託先の方のご協力があったこと、ほんとうに感謝でいっぱいです。そして、この繋がりによって、農家の方より「玉ねぎの植え付けの仕事をしないか」と声をかけていただき、スタッフ、メンバー何をか、広大な畑で、日中の約6時間、玉ねぎを土の上に置いていく作業や、苗植えの作業を委託派遣事業として始めました。私たちの今は、地味の方と繋がらなくては成り立たない活動になっています。たんぼぼの理念である「地域と繋がる」「誰もが人生の主演となる生活を送れるように」この言葉を少しずつ現実にしていくこと、また、今ある繋がりを継続していくために、メンバーとの関わりを通して「たんぼぼの理念」を伝えていくこと、そして、地域の方々に伝えて続けていくことをスタッフの大きな役割として、今後も繋がりを求めて、チャレンジを続けていかなければなりません。今のたんぼぼメンバーは、7か月前とは違います。日々製造販売と活気ある活動しているメンバーの姿は、誇りを持ち、とても頼もしく見えます。そんなたんぼぼの活動を、見かけられた際には、是非お声をかけて頂きたいと思っています。



秋のバザー祭い!



10月28日(日)「ふれあい城坤祭り」、11月11日(日)「城西祭り」に参加しました!たんぼぼとしては、お馴染みの秋のお祭りですが・・・毎回参加するたびに想うことがあります!人が集まることで起こるエネルギーはとてつもなく大きい!その中にたんぼぼも加わり、地域・お祭りを一緒に盛り上げることができ、とても嬉しく思います。たんぼぼのエネルギー・役割も地域のひとつひとつのエネルギーであり、それなりの役割を担っているんですね☆



11月18日(日)中讃子どもフェスタが、ひまわりセンターにて行われました!この「中讃子育てフェスタ」はバザーを目的に行われているものではなく、『地域みんなで子育てを行っていこう』という趣旨の下開催されており、たんぼぼとしては今回初めての参加です!たんぼぼからは、子育てを考慮した、たんぼぼオリジナルのフェルトのおもちゃ等を手作りして販売しました!来場者は、なんと1日で1000人だったと聞いています!子供の元気が溢れるフェスタでした!

今回、この記事を書いていくにあたり、3名のメンバーにインタビューしてみました。インタビューでは、お金が合うかどうか心配だった・・・等のバザーに参加しての感想もたくさん話してくれましたが、一番印象に残っているのは、「なぜ、バザーに参加しているのか!?!」ということです。メンバーからは『障害者という偏見を持ってほしくない!みんな同じであり、私たちは好きでこうなったわけじゃない!』ということを地域の方にも知ってほしいとの意見で一致しました。メンバーの率直な意見でそのままお伝えさせていただきましたが、その他『障害のある/もない人の平等であってほしい』『障害があっても仕事をし頑張っている。認めてもらいたい。』バザーでは、多くの方が集まり、たんぼぼにも多くのお客さんが来て来てくれています!見た目ではわからない障害であるが、しんどい部分もある・・・でも普通に対応してくれて嬉しい』と語ってくれました!!

突然のインタビューにもかかわらず、想いが出るわ出るわ!!!!日ごろ真面目にこのような話をする機会もなかったため、少し驚いている私もいました。ですが、今回メンバーが語ってくれた言葉はたんぼぼみんなが想っていることで、願っていることです。インタビューにて聞くことのできた、メンバーの声を私たちはどう受け止め、今後に繋げていけばよいのでしよう。楽しいだけがバザーではなく、メンバーひとり一人が目的を持ち活動できる環境作りを行い、前記事にも記載されていましたが、「誰もが人生の主役となる生活を送れるように」ひとつひとつのバザーにも目的を持って参加できればと思います!

委託・受託事業の開始!

初めての玉ねぎの植え付け作業・・・農家の方より玉ねぎの種を収穫するための、玉ねぎの苗と一緒に植えてもらいたいとの依頼があり、さっそく植え付け作業に行ってきました!周りは山、見渡す限りのたんぼ!たんぼぼ内で仕事を行うのとは違い解放感があります。ですが、植えても植えてもなかなか終わらない広いたんぼに、最後に気力で乗り切りました。

慣れない仕事を行い体は筋肉痛でボロボロ口状態ですが、たくさんの農家の方々と仕事をしながら世間話をしたり、昼食をとったりとたんぼぼでは感じることでできない充実感がありました!依頼される度に行っているため毎日の仕事ではありませんが、仕事の厳しさを知ったりまた地域の方々との交流の場となっています。これまで、4回農作業の仕事に行っており、少しずつ慣れましたが、新たな課題も見えてきました。初めての事業であるため、ひとつひとつ丁寧に課題と向き合っていきたいと思えます!



11/14(水) 四国学院大学にて授業の講師!!

3名のメンバー、スタッフ1名で四国学院大学にて精神保健福祉援助技術各論の授業講師として参加しました。講師・・・何をするのかという、メンバーの体験談を好きにだけ思いっきり語ってもらうことです。3名のメンバーはあらかじめ原稿を用意し、過去について、たんぼぼでの仕事について、今後の目標、病気の体験や精神科病院での出来事、学生からの質疑応答等、約1時間あまりの講義をしました。

初めは緊張していたメンバーも話していくうちに緊張も解け、冗談がでるほど絶好調!また、メンバーの過去の話を受け止め涙するメンバー、学生、スタッフ。学生はメンバーの体験談を聴き、どのようにうけとめたのでしょうか?



私にといいますと・・・学生に力強く体験談を語ってくれたメンバーの強さを目の当たりにしたのと同時に、精神保健福祉士としての自分の在り方を考えました。私は当たり前のように「支援」という言葉を使います。「支援」という言葉はとても無機質な響きがありますが、私は人としての温かさを込めた「支援」を心掛けたらと思いました。

販売班&製造班 Gallery

販売班



↑ 収穫後仕分け作業!

いつもお世話になっている島田さん家の農園!

製造班

委託先での販売のため毎週頑張ってクッキー焼いています!



全部手作りのお弁当箱!ひとつひとつ細かい所まで作られています。ぜひ、見てくださーい!

